

## 前期のまとめと復習問題

前期は高校の数学 B で扱われているベクトルのほかに、行列と 1 次変換の基本的な性質を扱った。まず次の項目について確認して欲しい。(カッコ内は扱われている教科書のページ)

行列の和・差・実数倍 (p. 28~31), 1 次写像と行列 (p.32~33), 1 次写像の合成と行列の積 (p. 38~41), 1 次変換 (p. 50), いろいろな 1 次変換, とくに原点のまわりの回転 (p. 53~55), 逆写像と逆行列 (p. 44~46), 合成変換と逆変換 (p. 56~57)

## ● 復習問題

1]  $A = \begin{pmatrix} 2 & 1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} 4 & 3 \\ 2 & -5 \end{pmatrix}$  のとき,  $AB - BA$  を求めよ.

2] 次の行列  $A$  について,  $A^2, A^3, A^4, A^6$  を求めよ.

a)  $A = \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}$

b)  $A = \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$

c)  $A = \begin{pmatrix} 4 & -7 \\ 3 & -5 \end{pmatrix}$

3] 行列  $\begin{pmatrix} 2 & 3 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}$  で表される座標平面上の 1 次変換を  $f$  とするとき, 次の問に答えよ.

a)  $f$  によって点  $(2, 1)$  に移される点を求めよ.

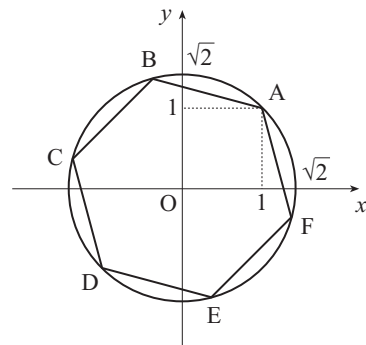
b) 合成変換  $f \circ f$  によって点  $(3, -1)$  が移される点をもとめよ.

4] 行列  $A$  で表される 1 次変換によって 2 点  $(2, 1), (3, 2)$  がそれぞれ  $(4, 10), (7, 17)$  に移される時, 行列  $A$  を求めよ.

5] 点  $(-2, 2)$  を原点のまわりに次の角だけ回転移動した点を求めよ.

a)  $30^\circ$     b)  $45^\circ$     c)  $120^\circ$     d)  $150^\circ$

6] 右の図のように, 円  $x^2 + y^2 = 2$  に内接する正六角形  $ABCDEF$  がある. 点  $A$  の座標が  $(1, 1)$  のとき, 残りの頂点の座標を求めよ. [ヒント: ベクトル  $\vec{OA}$  とベクトル  $\vec{OD}$  の関係などを考えると計算を節約することができる.]



7] 原点の回りの  $90^\circ$  回転を  $f$ ,  $y$  軸に関する鏡映を  $g$ , 直線  $y = x$  に関する鏡映を  $h$  とする.

a)  $f, g, h$  を表す行列をそれぞれ  $A, B, C$  とする.  $A, B, C$  を求めよ.

b) 原点の回りの  $90^\circ$  回転に引き続き  $y$  軸に関する鏡映を行う合成変換  $g \circ f$  は, 直線  $y = x$  に関する鏡映となることを行列の積を用いて示せ.

8] 直線  $y = -\frac{1}{2}x$  に関する鏡映を表す行列を求めよ. またその逆行列を求めよ.

9 a)  $A = \begin{pmatrix} 2 & -5 \\ 3 & 4 \end{pmatrix}$  の逆行列  $A^{-1}$  を求めよ.

b) 連立一次方程式  $\begin{cases} 2x - 5y = -1 \\ 3x + 4y = 10 \end{cases}$  の解を a) の結果を用いて求めよ.

10  $A = \begin{pmatrix} a & b \\ b & a \end{pmatrix}$ ,  $P = \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix}$  のとき,  $P^{-1}AP$  を計算せよ.

11 【やや難】  $A = \begin{pmatrix} \frac{1}{5} & \frac{2}{5} \\ \frac{2}{5} & \frac{4}{5} \end{pmatrix}$  とする.

a)  $A$  で表される 1 次変換で動かない点  $(x, y)$  を求めよ. すなわち,  $A \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$  を満たす  $\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$  を求めよ.

b)  $A$  で表される 1 次変換で原点に関して反転される点  $(x, y)$  を求めよ. すなわち,  $A \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = -\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$  を満たす  $\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$  を求めよ.

c)  $A$  で表される 1 次変換の図形的意味を述べよ.